

科目名		リハビリテーション医学論文指導	
科目責任者		佐伯 覚	(リハビリテーション医学 教授)
担当者		松嶋 康之	(リハビリテーション医学 准教授)
開講時期:	3～4年次	単位数:	6 単位
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>種々のリハビリテーション技法を用いて得られた結果を論文としてまとめて、障害の観点から、心身機能・身体構造ならびに活動や社会参加を総合的に理解する。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) リハビリテーション医学に関するテーマを設定することができる。 2) リハビリテーション評価に関する個々の方法の意義と問題点を見出すことができる。 3) リハビリテーション治療に関する個々の方法の意義と問題点を見出すことができる。 4) 自分の設定したテーマがリハビリテーション医学に果たす意義を見出すことができる。 5) 自分の設定したテーマの意義を論理的に記述することができる。 6) 研究の対象および用いた方法を簡潔に記述することができる。 7) 解析結果を論理的に、明瞭に記述することができる。 8) 得られた結果を統計学的手法を用いて適切に考察することができる。 9) 得られた結果を過去の研究結果との関連で考察し、記述することができる。 10) 得られた研究結果の今後の展望を記述することができる。 			
● 評価方法	学会・討論会における発表40%、報告書または論文60%で総合評価する。		
● 参考文献	指導の中で必要に応じ紹介する。		